#### 見本

### 特定建設作業実施届出書

届出書の提出日を 記載してください。

(あて先) 枚 方 市 長 *令和〇〇*年 2月17日

届出者

住 所 枚方市○△町○丁目△番○号

氏 名

○△建設株式会社

(法人にあつては、その) 代表取締役 枚方 太郎

電話番号

072-000-000

☑騒音規制法第14条第1項(第2項)

特定建設作業を実施するので、

☑振動規制法第14条第1項(第2項) の規定により、次のとおり届け出ます。

☑大阪府生活環境の保全等に関する条例第93条第1項(第2項)

建設工事の名称	<i>〇〇会館建替工事</i>
建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類	構造: <b>鉄筋コンクリート造</b> 階数: <b>地上6階 地下1階</b> 延床面積: <b>1,500</b> ㎡
特定建設作業の種類	別紙のとおり
特定建設作業に使用される機械 の名称、型式及び仕様	別紙のとおり
特定建設作業の場所	枚方市 OOO町2丁目3番40号
特定建設作業の実施期間	令和〇〇年2月26日から90日間令和〇〇年5月26日まで
特定建設作業の開始及び	開始時刻終了時刻作業日実働時間
終 了 の 時 刻	8時 17時 日曜・その他の 8時間
	休日をのぞく
騒音又は振動の防止の方法	別表のとおり
発注者の氏名又は名称及び住所	枚方市〇〇町〇丁目〇番〇号
並びに法人にあつては、その	株式会社 00 代表取締役 00 00
代表者の氏名 届出者の現場責任者の氏名及び	(電話番号 <i>072-000-0000</i> ) <b>現場責任者 牧野 次郎</b>
連絡場所	<b>先物員任有 权對 </b>
下請負人が特定建設作業を実施	枚方市△△町△丁目△番△号
する場合は、当該下請負人の	株式会社 △△工務店
氏名(法人にあつては名称及び	取締役社長 △△ △△
代表者の氏名)及び住所	(電話番号 <i>072-000-0000</i> )
下請負人が特定建設作業を実施 する場合は、当該下請負人の	現場責任者 浪速 三郎
現場責任者の氏名及び連絡場所	(電話番号 <i>072-000-0000</i> )
※ 審 査 結 果	可 · 否 ※収受印
添 付 書 類	<ol> <li>特定建設作業の場所の付近見取図</li> <li>作業現場内の施設配置図</li> </ol>

## 特定建設作業の種類別の仕様と工程表

特定建設作業の種類並びに使用される機械の名称、型式及び仕様

4	特定建設作業の種類	機械の名称	型式	能力	数	使用時間	備考
1	<b>掘削機</b> を使用する作業	油圧式 バックホウ	A社 PC-2000-6E	出力 70k₩	1	時 時 8 ~ 17	
2	<b>さく岩機</b> を使用する作業	油圧式大型 ブレーカー	B社 HD-10	500kg	1	時 時 8 ~ 17	
3	<b>くい打ち機</b> を使用する作業	バイブロハンマー	C社 D-20	振動数 3000cpm	1	時 時 8 ~ 17	
4	を使用する作業					時 令	
5	を使用する作業					時 令	

- 備考1 特定建設作業の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第2、振動規制法施行令別表第2、大阪 府生活環境の保全等に関する条例施行規則別表第20に掲げる作業の種類を記載すること。
  - 2 能力については、バックホウ等のショベル系掘削機、トラクターショベルは、バケット容積と原動機の定格出力を、ブルドーザーは、重量と原動機の定格出力を記入すること。

特定建設作業及び当該特定建設作業に伴う建設工事の工程

特定建設作業及び当該特定建設作業に伴り建設工事の工程																														
								:	特	ī	Ė	趸	ŧ	訍	L Č	作	•	業	(	り	I	_	程	1						
	特定建設作業の種類	月/日								(日	薩	•	そ	ض	<b>H</b> 0	D th	<i>* E</i>	を	除	<b>〈</b> )										
-1	掘削機		2/	26	,																								5/	26
1	を使用する作業	•																												-
2	さく岩機		2/	26	•							3/	11																	
2	を使用する作業	•											<b>→</b>																	
3	くい打ち機									3	/3					3,	2	4												
	を使用する作業										,																			
4																														
	を使用する作業																													
5																														
	を使用する作業																													
					例	作業	¥ • ;	場P	夕整	继	7	<b>→</b>	•	•	<b>←</b>			残	土	処	分				_	<b>&gt;</b>				
	くい打設工事 コンクリートイ酸性 細胞												ř																	
											<u></u>			,,,,		-	<b>&gt;</b>					<b>+</b>		• /	_	1 116	^   <i>T</i>	<b>.</b> 3941	<i>א</i> רווי	<u>`</u>

## 見本

# 公害の防止方法

	項目				内	容						
公	害防止対策及び管理	! 体制	採用 図境□高に図源□安型周□・る低界防さつ実等防全が辺原□をが辺にをがって対りで表がいたの音対ーの期動では、対して対して対して、対して対して、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、	こ型勿 <b>1 5</b> 世 マトこ割 T	□一部機種 : □標準型工法 図パネル [図周囲全て [ 図周囲全て [ 図版]	□その他 □その他 □防音シート □民家側全て □民	(Ľ					
周	知の方法等につ	いて	☑説明会  □各戸説明  ☑周知文配布	□ 隣接 ☑敷地 ☑ (	の場合の周知の範囲	年 ) 令和 〇〇年	日(予定)       2月 16日       月 日       2月 10日       2月 24日       月 日					
参考	建築物等の解体、改造補修作業を行う場合		事前調査の方法 使用の有無: 石綿の種類: 事前調査結果幸	日: <b>介</b> 去: <b>夕</b> <b>夕</b> 有( □吹( □仕 <sub>-</sub> <b>夕</b> 成) 報告:	<b>介和○○</b> 年 1月 1分析 □設計 1分析 □時計 1分析 □断熱 1寸け材 □断熱 上塗材(使用面積_ 形板等(使用面積_ □報告済(申請 □報告予定 □幸		) □無 □耐火被覆 9999)					
	排出ガス対策型建設機械	成の使用	☑有  □無									
本位	作業の終了予定日につ	いて			( 8 ) カ	月後 終了						
苦	情等管理体	<b>比</b> 制	苦情対応責任者 ☑現場常駅 苦情対応責任者 氏名	È		由: 話番号	)					
				牧野	次郎	000-0000-0	0000					